

第7号議案 2006年度事業計画に関する件

1. 学術集会, 学術講演会等の開催

1) 年次学術集会

第53回学術集会として2006年6月1日(木)~3日(土), 神戸ポートピアホテルにて開催予定。テーマは「麻酔科学のあらたな発展分野を考える」

2) 支部の学術集会

各支部で合計8回の学術集会を開催する予定。

- ・ 第54回北海道地区学術集会(主催: 並木 昭義) 2006年9月9日(土) 札幌コンベンションセンター
- ・ 第63回東北地区学術集会(主催: 嶋 武) 2006年9月16日(土) 仙台市医師会館
- ・ 第46回関東甲信越・東京支部合同学術集会(主催: 一色 淳) 2006年9月23日(土) 京王プラザホテル
- ・ 東海・北陸支部第4回学術集会(主催: 貝沼 関志) 2006年2月17日(土) 名古屋国際会議場
- ・ 東海・北陸支部第3回学術集会(主催: 山崎 光章) 2006年9月10日(日) 富山国際会議場
- ・ 第52回関西支部学術集会(主催: 浅田 章) 2006年9月2日(土) 大阪国際交流センター
- ・ 第43回中国・四国支部学術集会(主催: 森田 潔) 2006年9月23日(土) 岡山コンベンションセンター
- ・ 第44回九州支部学術集会(主催: 野口 隆之) 2006年9月2日(土) 大分全日空ホテル

3) 教育講演の開催

第5回リフレッシャーコースとして2006年6月3日(土)神戸ポートピアホテルにて開催予定。

2. 学会誌その他の刊行物の発行

1) 学会誌

「Journal of Anesthesia」誌を季刊で4号(Vol.20-No.2~Vol.21-No.1)を発行予定。

2) 準学会誌

「麻酔」誌を月間で12号(Vol.54-No.4~Vol.55-No.3)を発行予定。

3) 学会ニュースレター

社団法人日本麻酔科学会ニュースレターを季刊で4号(Vol.14-No.2~Vol.15-No.1)を発行予定。

4) 学術集会抄録およびプログラム

社団法人日本麻酔科学会第54回学術集会抄録集およびプログラムを発行予定。

5) 会員名簿および年報

2006年度会員名簿および年報をホームページに掲載予定。

6) 教育講演テキスト

2007年開催の第6回リフレッシャーコーステキストを発行予定。

3. 学会認定医等の認定

1) 認定医等の資格試験の実施

2006年9月29日~10月1日, 神戸ポートピアホテルにて第45回麻酔科専門医認定試験を実施予定。

2) 認定医等の資格更新審査

通年（4月，7月，10月，1月）：新規認定審査および新規認定病院審査
2006年10月：新規麻酔科指導医審査（申請期間：2006年7月1日～8月31日）
2006年12月末：2007年4月1日麻酔科専門医更新予定者および麻酔科認定病院更新予定施設の審査会開催予定。

4．研究の奨励及び研究業績の表彰

社団法人日本麻酔科学会学会賞4賞（山村記念賞・社会賞・若手奨励賞・華岡青洲賞）の2006年度受賞予定者の選考を行う予定。

5．研究及び調査の実施

1）麻酔関連偶発症例調査

麻酔科認定病院 施設を対象に行う予定。2004年度解析発表完了。2005年度各項目解析結果発表。2006年度調査実施。麻酔台帳の検討。

2）麻酔関連機器故障情報調査

麻酔関連機器で故障が発生した場合，あるいは規格自体に問題がある機器に関して常時窓口を設け，ホームページを通じて常に情報を収集し，即時にフィードバックする。

3）麻酔薬および関連薬品等の適正使用に関する調査

適応外の薬剤の要望，薬物乱用者の回復に向けた対応策の検討を行う。

4）麻酔関連機器 JIS 規格に関する検討

ISO 8185:1997 (2nd edition 2006) Humidifiers for medical use – General requirements for humidification systems 「加湿器」の翻訳を行う。

5）Closed Claims Study の推進と研究

インシデントレポートの収集および分析を行い，予防策を普及する。

7）ACLS インストラクターコース，ACLS 講習会の実施

本部では ACLS のインストラクター養成を行う。教育委員会を中心に，各支部では，ACLS 講習会を開催する。

6．関連学術団体との連絡及び協力

1）登録・派遣

日本学術会議，日本医師会，日本医学会，厚生労働省医道審議会標榜医審査会，日本専門医認定制機構，大学評価・学位授与機構，日本外科学会，外科系医学会社会保険委員会連合，外科関連協議会，日本救急医療財団，日本蘇生協議会，3学会合同呼吸療法士認定委員会，医療機能評価機構，骨髄移植推進財団等に委員を派遣し，各々の目的と事業に合わせ連携・協力予定。

2）各種学術集会協賛・後援

日本学術会議シンポジウム，日本臨床麻酔学会市民公開講座，社団法人日本 ME 学会 ME 技術講習会・検定，財団法人日本救急医療財団「救急の日 2006」等，バイオメディカルファジィシステム学会学術集会等，関連協力団体の学術集会および講習会，市民公開講座等を協賛・後援予定。

7. 国際的な研究協力の推進

1) 世界麻酔学会

世界麻酔学会理事および各種委員会委員を派遣。要請に応じて途上国への教育援助を行う

2) アジア・オーストラレイシア麻酔学会

会計理事を派遣する。2010年日本大会開催準備のために事業計画、予算に基づき AACA 実行委員会で業務を洗い出し、業者に委託する部分を決定する。業者決定後、事業を進めていく。

3) 海外留学奨励

2006年度海外留学希望者を通年に渡り募集し、審査する。

4) アジアン・シンポジウム

2006年度開催のアジアン・シンポジウムの企画立案、運営を行う予定。

5) アジア諸国講師派遣募集について

積極的にアジア地区と交流を持ち、講師派遣等を行う予定。

8. 普及啓発活動

市民公開講座を10回開催し、正しい麻酔科学と医療の普及啓発を行う予定。

1) 「麻酔の日2006」

2006年10月7日(土)、8日(日)広島紙屋町シャレオにて「身近な麻酔」と題して、手術室再現展示、麻酔相談、救急蘇生実習等を行う予定。

3) 各支部学術集会開催時

各支部学術集会開催時あるいは10月13日「麻酔の日」近辺の日程で、「麻酔」をテーマに計8回の市民公開講座を開催する予定。

9. その他目的を達成するために必要な事業

各種委員会活動を通じて事業目的を達成する。各委員会とも事業内容によって、実務を執行する専門部会を組織し、積極的な事業展開に努める。詳細は各委員会議事録を参照。

1) 総務委員会

管理・運営に関する事項、規則に関する事項、選挙に関する事項、あり方に関する事項、事業計画・事業報告書の作成、その他庶務に関する事項について審議・執行する。随時、理事会委嘱事項を検討する。関連省庁、医療関連団体等と渉外活動を展開する。事務局内の総務として、会員管理等をはじめとした総合システムの構築、事務局移転について検討する。

将来構想検討専門部会では、中・長期計画の最終調整、それに基づいた事業実施状況の確認等を行う。社会保険検討専門部会では、平成18年度診療報酬改定についての質疑応答、要望の取りまとめ、2006年度診療報酬要望書を作成、医療制度に関する情報収集を行う。これらを各諸団体にフィードバックし、麻酔科診療への正しい理解を要望していく。

2006年度選挙については、代議員選挙、理事選挙、監事選挙、副会長選出選挙を実施し管理する。投票方法は全て送付による投票とする。

2) 財務委員会

予算・決算に関する事項、資産の管理・運営に関する事項、各種事業費に関する事項、その他財務に

関する事項について協議，答申，執行する．予算書・決算書，貸借対照表・財産目録・正味財産増減計算書の作成，事業費・管理費のバランスおよび支部会収支計算書と事業報告のチェック，基金・引当金の設定と管理を行う．特別会計の学術集会会計，各支部会計に関する連結決算・予算表を作成する．2005年度，東京国税局麻布税務署法人課税第七部門により税務調査が行なわれたため，今後の税金対策について周知徹底する．

3) 学術委員会

学術委員会では，機関誌の編集・発行に関する事項，学術集会の運営に関する事項，麻酔科学用語に関する事項，学会賞に関する事項等を中心課題として協議，答申，執行する．各事項の調査，審議は内容に応じて専門部会に付託する．

機関紙専門部会では，Journal of Anesthesiaの引用を増やすべく，バックナンバーのPUBMEDへの掲載を行う．また，より引用数を多くするため，昨年度に引き続きJAシンポジウムを開催し積極的な投稿を促進する．

学術集会企画専門部会では，2007年度学術集会のプログラム検討，学術集会の運営の方針について検討する．

4) 倫理委員会

会員懲罰等のための倫理調査委員会を行う．

5) 教育委員会

教育委員会では，新認定制度実施に伴う問題点，内部プログラム，ホームページの整備を行う．心肺蘇生法の普及，教育ガイドライン改訂版のホームページ掲載，2005年度卒前教育アンケートに基づく卒前教育コアカリキュラムの作成，初期臨床研修の実態調査に先立つ調査項目の検討，標準麻酔のCD化を行う．リフレッシャーコースについては，第5回リフレッシャーコースの実施，第6回リフレッシャーコースの準備を行う．

認定審査委員会は認定医，専門医，指導医，認定病院を審査，認定する．

6) 安全委員会

安全委員会では，麻酔関連のリスクマネジメントに関する事項について協議，答申，執行する．各ワーキンググループの相互の事業内容をトータルに把握し，より国民のための安全な医療を提供することを目標とする．偶発症例調査ワーキンググループは，麻酔台帳導入に伴う問題点の整備，偶発症例調査2005の解析結果の検証，2006解析，2007年以降の調査方法の検討を行い，より会員にフィードバックできるデータを収集する．麻酔機器安全対策ワーキンググループは，麻酔器の保守点検ガイドラインの検討，JIS原案をする．麻酔手技における事故防止対策調査ワーキンググループは，危機的出血への対応ガイドラインの作成，CVラインガイドラインの発行，検証を行なう．医薬品適正評価ワーキンググループは，誤投与防止に向けた提言の検討，保険適用要望薬使用実態アンケートの実施，薬物乱用防止施策の検討，実施を行なう．肺血栓塞栓症ワーキンググループはアンケート結果の解析方法を検討し，肺血栓塞栓症発症例データベースの整理および予防マニュアルを作成する．Claims Closed Study (CCS) ワーキンググループは，CCSを実施する．

7) 国際交流委員会

2005年度新より発足され，国外の諸団体との交流を促進する目的に沿って事業を行う．

2010年AACAA実施に向けてAACAA2010実行委員会(澄川実行委員長)でテーマをはじめとして，開催までの具体的な計画を立案する．また，アジアセッションを毎年開催し，2010年に向けてアジア諸国

との交流を図る。また例年通り留学制度，海外講師派遣制度の充実を図る。第55回学術集会と同時開催するITTACS2007の実行委員会を組織し，今後の運営について検討する。

8) 関連領域検討委員会

麻酔科医の関連領域と考えられる集中治療，救急医療，ペインクリニック・緩和医療の医療分野において，学会としてよりよい業務環境を整えることを目的とする。集中治療，ペインクリニック領域に関してはワーキンググループをおき，集中治療・ペインクリニックに係わる麻酔科医の実態調査等を行う。救急領域に関しては，救急医療/心肺蘇生法専門部会を設置し，ACLS，BLS 心肺蘇生法標準化検討，G2000,G2005 改編対応，日本救急医療財団を中心とした救急蘇生標準化作業，ILCOR 参画への共同歩調について対応する。

9) 広報委員会

広報委員会では，一般市民に対する広報活動としての継続した市民講座の開催，ニュースレターの編集・発行に関する事項等に関わる事項等を協議，答申，執行する。

市民公開講座「麻酔の日2006」を企画・運営し，2006年10月7日（土），8日（日）広島紙屋町シャレオにて開催する。昨年度に引き続きドラマ等の作成を行い一般市民に対する広報を行う。ニュースレターは年間4回編集し発行する。学術集会時には，引き続き，学生招待，スーパーローテター企画を行う。テーマ別にシンポジウム，相談ブースを企画する。

10) 支部管理委員会

2005年度に引き続き支部運営の整理を行う。専従の事務局員を置き，支部内の運営，連絡系統を充実させる。

以上

社団法人日本麻酔科学会

2006年度理事会・委員会事業計画書

1．理事会

2．総務委員会

3．財務委員会

4．学術委員会

5．倫理委員会

6．教育委員会

7．安全委員会

8．国際交流委員会

9．関連領域検討委員会

10．広報委員会

11．支部管理委員会

2006年度理事会年間事業計画・予算

理 事 会	武田 純三 (理事長)	野見山 一 (総務理事)	古家 仁 (総務理事)	釘宮 豊城 (財務理事)	小川 節郎 (学術理事)	新井 達潤	稲田 英一	大村 昭人	加納 龍彦
		北村 征治	佐藤 重仁	澄川 耕二	瀬尾 憲正	多田 恵一	中馬 理一郎	畑埜 義雄	外 須美夫
		真下 節	村川 雅洋	森田 潔	菊地 博達 (監事)	坂部 武史 (監事)			
常 務 理 事 会	武田 純三 (理事長)	野見山 一 (総務理事)	古家 仁 (総務理事)	釘宮 豊城 (財務理事)	小川 節郎 (学術理事)				

理 事 会	事 業 内 容	予 算	備 考
2006年5月30日	第1回理事会開催。庶務報告。協議事項検討。総会議題確認。	380,000	第53回学術集会開催時(宿泊費含む)
2006年8月25日	第2回理事会開催。庶務報告。各事業報告(委員会報告)。下半期事業計画および予算協議	533,900	
2006年11月24日	第3回理事会開催。庶務報告。各事業報告(委員会報告)。上半期決算承認	780,320	
2007年3月23日	第4回理事会開催。庶務報告。2006年度事業計画および予算決定。年間事業報告。総会議題確認。	780,320	
	計	2,474,540	
常務理事会			
2006年4月21日	第1回常務理事会開催。総会議題確認。	66,860	
2006年5月30日	第2回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。第1回理事会進行確認	0	理事会開催時
2006年6月23日	第3回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。	66,860	
2006年7月21日	第4回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。	66,860	
2006年8月25日	第5回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。下半期事業計画および予算協議。第2回理事会進行確認	0	理事会同時開催。拡大常務理事会
2006年9月22日	第6回理事会開催。庶務報告。協議事項検討。下半期事業計画および予算確定。	281,500	拡大常務理事会
2006年10月20日	第7回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。	313,280	
2006年11月24日	第8回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。第3回理事会進行確認	0	理事会同時開催。拡大常務理事会
2006年12月22日	第9回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。	313,280	
2007年1月26日	第10回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。2006年度事業計画および予算協議。	527,920	拡大常務理事会
2007年2月23日	第11回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。2006年度事業計画および予算最終協議	527,920	拡大常務理事会
2007年3月23日	第12回常務理事会開催。庶務報告。協議事項検討。第4回理事会進行確認。	0	理事会開催時
	計	2,164,480	
	総 計	4,639,020	

2006年度総務委員会年間事業計画・予算

総務委員会	野見山 一 (委員長)	古家 仁 (副委員長)	北村 征治 (副委員長)	落合 亮一	島田 康弘	津田 喬子	花岡 一雄	柳下 芳寛	山蔭 道明
将来構想検討専門部会	古家 仁 (部会長)	稲田英一	森田 潔	澁川耕二	多田恵一	小川節郎	畑登義雄		
社会保険専門部会	柳下芳寛 (部会長)	岩瀬良範 (副部会長)	横田美幸 (副部会長)	羽尻裕美	細川豊史				
選挙管理委員会	小田切徹太郎 (委員長)	赤澤年正	金 徹	針谷 伸					

総務委員会	事業内容	予算	備考
2006年6月13日	第1回委員会開催。理事会委嘱事項検討。マンパワーの対策、臨床研修制度、薬物依存症対策	235,420	
2006年8月22日	第2回委員会開催。理事会委嘱事項検討。マンパワーの対策、臨床研修制度、薬物依存症対策	235,420	
2006年8月25日	下半年活動計画および予算提出、各事業上半期事業報告の確認		
2006年10月11日	第3回委員会開催。マンパワーの対策、臨床研修制度、薬物依存症対策	235,420	
2007年1月	次年度計画及び予算案作成。		
2007年1月26日	第10回常務理事会開催時次年度計画および予算提出・検討		
2007年2月13日	第4回委員会開催。次年度計画および予算最終案作成。新委員引継	235,420	
	計	941,680	
将来構想検討専門部会			
2006年5月16日	第1回部会開催。短期計画の検証(委員会別、地区別)	283,800	
2006年7月18日	第2回部会開催。短期計画の検証(委員会別、地区別)	283,800	
2006年8月25日	下半年事業計画および予算提出		
2006年9月12日	第3回部会開催。短期計画の検証(委員会別、地区別)。次年度計画および予算検討。	283,800	
2006年11月14日	第4回部会開催。短期計画の検証(委員会別、地区別)。次年度計画および予算検討。	283,800	
2007年1月23日	第5回部会開催。次年度計画および予算検討。	283,800	
	計	1,419,000	
社会保険専門部会			
2006年5月9日	第1回部会開催。新診療報酬点数についての疑問点アンケート調査。第53回開催時に対応	43,720	@90×代議員数=27,000
2006年6月2日	麻酔関連の社会保険診療報酬シンポジウム	250,000	
2006年7月4日	第2回部会開催。新診療報酬点数について	43,720	
2006年8月25日	下半年事業計画および予算提出		
2006年9月	支部学術集会時診療報酬説明会		
2006年10月10日	第3回部会開催。新診療報酬点数について	43,720	
2007年1月30日	第4回部会開始。次年度事業計画および予算提出	43,720	
	計	424,880	
選挙管理委員会			
2006年4月1日	本年度代議員選挙人確定ならびに名簿作成、配布		
2006年5月18日	第1回代議員選挙管理委員会開催。選挙日程および選挙方法確認	68,980	
2006年6月21日	異議申請締切。審査および所属選挙区確定。		
2006年6月26日	立候補受付開始。	886,000	@50×会員数
2006年7月21日	立候補締切。審査および立候補者確定。		
2006年8月1日	投票開始(立候補者名簿および投票用紙配布)	2,392,200	@270×会員数
2006年8月31日	投票締切	2,392,200	@270×会員数
2006年9月4日	第2回代議員選挙管理委員会開催。開票。理事長報告、会員通知	68,980	
2006年9月21日	第1回理事選挙管理委員会開催。選挙日程および選挙方法確認。	68,980	
2006年9月25日	理事選挙施行会告および理事立候補受付開始(地区・全国同時)	15,000	@50×代議員数
2006年10月13日	立候補締切。審査および立候補者確定。		
2006年10月19日	地区理事投票開始(立候補者名簿および投票用紙配布)	42,000	@140×代議員数
2006年11月1日	地区理事投票締切		
2006年11月6日	第2回理事選挙管理委員会開催。開票。理事長報告	68,980	
2006年11月15日	全国理事投票開始(立候補者名簿および投票用紙配布)	42,000	@140×代議員数
2006年11月29日	全国理事投票締切		
2006年12月4日	第3回理事選挙管理委員会開催。開票。理事長報告	68,980	
2006年12月7日	理事長予備選挙開始(候補者名簿。新理事および投票用紙配布)	42,000	@140×代議員数
2006年12月20日	理事長予備選挙投票締切		
2006年12月22日	第4回理事選挙管理委員会開催。開票。理事長報告。	68,980	
2007年1月15日	第1回監事選挙管理委員会および第1回副会長選挙管理委員会開催。選挙日程および選挙方法確認。	68,980	
2007年1月18日	監事選挙。副会長選挙施行会告および立候補受付開始	15,000	@50×代議員数
2007年1月29日	立候補締切。審査および立候補者確定。		
2007年2月5日	監事選挙および副会長1次選挙開始(候補者名簿および投票用紙配布)	42,000	@140×代議員数
2007年2月16日	監事選挙および副会長1次選挙投票締切		
2007年2月16日	第2回監事選挙管理委員会および第2回副会長選挙管理委員会開催。開票。理事長報告	68,980	
2007年2月21日	副会長2次選挙投票開始(候補者名簿および投票用紙配布)	42,000	@140×代議員数
2007年3月7日	副会長2次選挙投票締切		
2007年3月12日	第3回副会長選挙管理委員会開催。開票。理事長報告	68,980	
	計	6,531,220	その他(印刷費等)140,000

2006年度財務委員会年間事業計画・予算

財 務 委 員 会	釘宮 豊城 (委員長)	崎尾 秀彰 (副委員長)	西野 卓	小板橋 俊哉	巖 康秀 (オガサハ-)
-----------	----------------	-----------------	------	--------	-----------------

財 務 委 員 会	事 業 内 容	予 算	備 考
2006年4月20日	支部2005年度決算提出期限.連結決算書作成開始		
2006年5月12日	第1回委員会開催.2005年度決算最終確認.会計監査	64,380	監事含む
2006年7月20日	支部第1四半期決算提出期限		
2006年7月24日	第2回委員会開催.2006年度5～6月決算確認.支部2006年度第1四半期決算書審査	9,460	
2006年8月	各委員会より2006年度下半期予算書提出.予算案作成開始		
2006年9月22日	第6回常務理事会開催.2006年度下半期活動計画および予算提出.検討		
2006年10月20日	支部 上半期決算提出期限		
2006年10月24日	第3回委員会開催.2006年度上半期決算確認.収支状況検証.支部2006年度上半期決算書審査	64,380	監事含む
2006年11月24日	第3回理事会開催.上半期決算報告		
2006年12月20日	収支状況検証.支部2006年度予算書提出期限		
2007年1月19日	支部第3四半期決算提出期限		
2007年1月23日	第4回委員会開催.2007年度第1次予算案作成.2007年度10～12月決算確認.収支状況検証.支部2007年度第3四半期決算審査.2007年度事業計画.連結予算書作成開始.	9,460	
2007年1月26日	第10回常務理事会開催.2007年度予算提出.検討		
2007年2月15日	第6回委員会開催.2007年度最終予算案作成.	9,460	
2007年2月23日	第11回常務理事会開催.2007年度予算確定		
	計	157,140	
総 計		157,140	

2006年度学術委員会年間事業計画・予算

学術委員会	小川 節郎 (委員長)	外 須美夫 (副委員長)	真下 節 (副委員長)	浅田 章	小田切 徹太 部	後藤 隆久	土肥 修司	野口 隆之
機関誌専門部会	外 須美夫 (部会長)	川口 昌彦	後藤 隆久	照井 克生	真下 節	山蔭 道明		
エディトリアルボード	外 須美夫 (部会長)	市瀬 史	川口 昌彦	上村 裕一	後藤 隆久	斉藤 繁	土田 英昭	照井 克生
		野口 隆之	廣田 和美	福田 和彦	真下 節	南 敬明	山蔭 道明	
学術集会企画専門部会	真下 節 (部会長)	新井 達潤	尾崎 眞	小田切 徹太 部	鈴木 利保	長田 理	山本 健	
学術集会電子抄録開発 ワーキンググループ	長田 理 (グループ長)	池野 重雄	内田 整	越川 正嗣	小林 信	惣谷 昌夫	萩平 哲	
「麻酔」編集会議	西川 俊昭	福田 悟						

学術委員会		事業内容	予算	備考
2006年5月31日	第1回委員会開催。本年度学会賞応募基準決定。			第53回学術集会開催時
	2006年度学会賞受賞者記念講演		1,760,000	副賞・賞状・会場費
2006年8月	2007年度学会賞応募要綱会員配布、ホームページにて告知		50,000	ホームページ作成費用
2006年9月1日	2007年度学会賞応募開始。			
2006年9月	第2回委員会開催。上半期事業報告・下半期活動計画		167,220	
2006年10月	ASA広報活動		300,000	事務局員2名の旅費、宿泊費等
2006年10月20日	2007年度山村記念賞および青洲賞締切・審査			
2006年11月20日	2007年度社会賞締切・審査			
2006年12月20日	2007年度若手奨励賞締切・審査。			
2007年1月	第3回委員会開催。 次年度計画および予算作成。2007年度各賞審査終了。		167,220	
2006年1月	次年度計画および予算提出・検討			
		計	2,444,440	
機関誌専門部会				
2006年4月	第1回部会開催 Vol.20-No.3最終校正。Vol.20-No.4企画		122,960	
2006年5月	JAシンポジウムポスター作成		39,900	
2006年6月	第2回部会&エディトリアルボード合同開催 Vol.20-No.4最終校正。Vol.21-No.1企画			第53回学術集会開催時 (神戸)
2006年8月	下半期活動計画および予算提出			
2006年10月	第3回部会&エディトリアルボード合同開催 Vol.21-No.1最終校正。Vol.21-No.2企画		50,000	日本臨床麻酔学会開催時 (旭川)
2007年1月	第4回部会開催 Vol.21-No.2最終校正。Vol.21-No.3企画。 次年度事業計画および予算最終確認。		122,960	
		計	335,820	
学術集会企画専門部会				
2006年4月	第1回部会開催。学術集会プログラム検討。学会運営方針のすみ分けについての確認。 マニュアル作成		134,660	
2006年6月	第2回部会開催。			第53回学術集会開催時 (神戸)
2006年8月	第3回部会開催。一般演題募集要項検討。下半期活動計画および予算提出		134,660	
2006年11月1日	一般演題募集開始			
2006年10月	第4回部会開催。第54回学術集会準備		50,000	日本臨床麻酔学会開催時 (旭川)
2007年1月	第5回部会開催。次年度事業計画および予算最終確認。		134,660	
2007年3月	第6回部会開催。		134,660	
		計	588,640	
学術集会電子抄録開発ワーキンググループ				
2006年4月	第1回WG開催。改修点確認、マニュアル作成		177,040	
2006年6月	第2回WG開催。		162,920	第53回学術集会開催時 (神戸)
2006年7月	第3回WG開催。		177,040	
2006年9月	第4回WG開催。		177,040	
2006年10月1日	査読・座長アンケート受付開始			
2006年10月	第5回WG開催。		50,000	日本臨床麻酔学会開催時 (旭川)
2006年11月1日	一般演題募集開始			
2006年11月	第6回WG開催。		177,040	
2006年12月14日	一般演題締め切り 査読割付開始			
2007年2月	システム Ver.2 改修費			サーバ代1,000,000 改修費用・諸経費1,000,000
		計	921,080	
			総計	4,289,980

2006年度第54回学術集會年間事業計画・予算

第54回学術集會		事業内容	予算	備考
2006年4月	第1回打合わせ(事務局にて)		13,740	会長交通費
	発送通信費		50,000	
2006年5月	チラシ・ポスター・レターヘッド・封筒制作費		1,316,150	デザイン ¥515,000.- ポスター(2000枚) ¥210,000.- チラシ(3000枚) ¥157,500.- レターヘッド(10000枚) ¥118,650.- 角2封筒(10000枚) ¥183,750.- 洋0封筒(10000枚) ¥131,250.-
	ホームページ作成		1,365,000	
2006年6月	第2回打合わせ(神戸にて)		0	第53回学術集會開催時(神戸)
2006年8月	第3回打合わせ 現場視察(札幌にて)		290,400	事務局2名交通費 ¥50,840×2名 会長・医局員交通費 ¥64,360×2名 4名宿泊費 ¥15,000×4名
2006年9月15日 (金)	演題登録システムへの会員情報・座長カテゴリー・査読カテゴリー登録開始【～10月13日(金)まで】			
2006年10月	第4回打合わせ(旭川にて)			日本臨床麻酔学会開催時(旭川)
2006年11月1日 (水)	演題登録システムへの一般演題登録開始【～12月15日まで】			
2006年11月	併設展示募集要項作成・発送		80,000	@¥160×500企業分
2006年11月	製薬工業協会へ寄付金申請			
2006年12月	第5回打合わせ 現場視察(札幌にて)		290,400	事務局2名交通費 ¥50,840×2名 会長・医局員交通費 ¥64,360×2名 4名宿泊費 ¥15,000×4名
2006年12月20日 (水)	演題登録システムで一般演題査読割付【～査読締め切り1月12日(木)まで】			
2006年12月下旬	演題登録システムで特別演題登録依頼発信【～1月31日(水)まで】			
2007年1月	第6回打合わせ(事務局にて)		27,480	会長・医局員交通費 ¥13,740×2名
2007年1月30日 (月)	演題登録システムで座長割付・依頼発信【～回答締め切り2月9日(金)まで】			
2007年2月	第7回打ち合せ(信大にて) 会場使用計画(タイムテーブル・座長・演者など)確定		43,340	事務局2名交通費 ¥6,670×2名 2名宿泊費 ¥15,000×2名
2007年2月下旬	演題登録システムでプログラム集原稿出力。校正。			
2007年3月	第8回打ち合せ(信大にて) 会場使用計画(タイムテーブル・座長・演者など)確定		43,340	事務局2名交通費 ¥6,670×2名 2名宿泊費 ¥15,000×2名
2007年3月中旬	プログラム集(製本)・抄録集(CD-ROM)製作【4月中旬納品】			支払いは2007年6月
総計			3,519,850	

2006年度第55回学術集会年間事業計画・予算

第55回学術集会	事業内容	予算	備考
2006年4月	第1回打合わせ(岐阜にてPCO入札)	74,600	事務局2名交通費 ¥22,300 × 2名 2名宿泊費 ¥15,000 × 2名
	備品(パソコン1台・プリンター1台・TELFAX兼用器1台)購入費	300,000	
	発送通信費	50,000	
2006年8月	第3回打合わせ 現場視察(横浜にて)	69,400	事務局2名交通費 ¥1,400 × 2名 会長交通費 ¥21,600 × 1名 3名宿泊費 ¥15,000 × 3名
2006年10月	第4回打合わせ(旭川にて)	0	日本臨床麻酔学会開催時
2007年1月	第5回打合わせ(事務局にて)	36,900	会長交通費 ¥21,900 会長宿泊費 ¥15,000
	計	530,900	
	総計	530,900	

2006年度第56回学術集会年間事業計画・予算

第56回学術集会		事業内容	予算	備考
2006年4月	第1回打合わせ(岡山にて)		74,600	事務局2名交通費 ¥22,300 × 2名 2名宿泊費 ¥15,000 × 2名
2006年6月	第2回打合わせ(神戸にて)		0	第53回学術集会開催時 (神戸)
2006年10月	第3回打合わせ(旭川にて)		0	日本臨床麻酔学会開催時 (旭川)
2007年1月	第4回打合わせ(事務局にて)		70,040	会長交通費 ¥55,040 会長宿泊費 ¥15,000
		計	144,640	
		総計	144,640	

2006年度倫理委員会年間事業計画・予算

倫理委員会	新井 達潤 (委員長)	野坂 修一 (副委員長)	大江 容子	大下 修造	高崎 眞弓	照井 克生	小川 節郎 (オブザーバ)
-------	----------------	-----------------	-------	-------	-------	-------	------------------

倫理委員会	事業内容	予算	備考
2006年7月20日	第1回委員会開催・麻酔科研修医指導上の倫理的な問題の検討、下半期活動計画および予算検討、倫理調査委員会による不祥事の検討	185,600	
2006年9月19日	常務理事会開催時、下半期活動計画および予算提出・検討		
2006年10月27日	第2回委員会開催・麻酔科研修医指導上の倫理的な問題の検討、倫理調査委員会による不祥事の検討	50,000	日本臨床麻酔学会開催時
2007年1月25日	第3回委員会開催・麻酔科研修医指導上の倫理的な問題の検討、2006年度事業報告・2007年度事業計画および予算作成	185,600	
2007年2月8日	常務理事会開催時次年度計画および予算提出・検討		
	計	421,200	
	総計	421,200	

2006年度教育委員会年間事業計画・予算

教育委員会	福田 英一 (委員長)	土田 英昭 (副委員長)	奥田 泰久	尾原 秀史	齋藤 繁	齊藤 洋司	境田 康二	中澤 弘一	結城 禎一	釘宮 豊城 (オブザーバー)								
認定審査委員会	福田 英一 (委員長)	村川 雅洋 (副委員長)	山本 健 (副委員長)	土田 英昭	福田 和彦	上村 裕一												
	第1部会 (専門医認定)	山本 健 (部会長)	上村 裕一 (副部会長)	(筆記試験)	土田 英昭	上園 晶一	岡本 浩嗣	加藤 孝澄	坂本 篤裕	田中 行夫	津崎 晃一	橋本 悟	廣田 和美	中沢 弘一	山本 達郎			
				(口頭試験)	福田 和彦	奥田 泰久	小坂橋 俊哉	境田 康二	馬場 洋	中島 幹夫	宮部 雅幸	結城 禎一						
	第1部会 (試験問題データベース 検討ワーキンググループ)	村川 雅洋	齊藤 洋司	坂本 篤裕	土田 英昭	岩坂 日出男												
	第1部会 (当日試験官)	石井 良介	稲垣 喜三	巖 康秀	加藤 正人	北口 勝康	北畑 洋	佐多 竹良	鈴木 利保	縮田 武志	中馬 理一郎	藤田 喜久	増田 純一	益田 律子	松本 美志也			
		森本 裕二	横山 正尚	山崎 光章 (尾原 秀史)														
	第2部会 (指導医認定)	村川 雅洋	巖 康秀	風間 富米	河手 良一	津田 喬子												
第3部会 (認定医、認定施設認定)	村川 雅洋	近江 明文	藤田 喜久	村川 和重														

教育委員会	事業内容	予算	備考
2006年5月13日	第1回委員会開催。事業計画の確認(スケジュール、分担) ・2005年度アンケート結果などに基いた卒前教育コアカリキュラムの作成 ・初期臨床研修の実態調査に先立つ調査項目の検討(研修期間、研修方式) ・後期臨床研修での麻酔科選択者の調査(数、志望理由、将来の進路、初期研修との関連) ・認定制度の検証 ・教育ガイドラインの改訂作業 ・講習会の企画・運営、教科書作成、標準麻酔のCD化(対象は麻酔科医、標榜医、コメディカル、薬剤師)	3,440,000	会議開催費:140,000円 教育ガイドラインデータ化費用:2,000,000円 関連機関年会費:1,300,000円
2006年6月4日	(第53回学術集会時) ・第5回リフレッシュャーコース開催 ・シンポジウム「卒前教育を考える」開催 ・ACLSインストラクターコース開催	4,000,000	リフレッシュャーコース関連費 補助人件費:200,000円 テキスト印刷費用:1,000,000円 申込票等作成費用:300,000円 講演のDVD化費用:2,000,000円 シンポジウム関連費 補助人件費:200,000円 ACLS受講料補助:300,000円
2006年6月24日	第2回委員会開催。事業の進捗確認、第6回リフレッシュャーコース内容検討開始	140,000	
2006年9月12日	第3回委員会開催。事業の進捗確認、第54回学術集会企画の検討開始	140,000	
2006年11月14日	第4回委員会開催。事業の進捗確認、専門医試験の総括	140,000	
2007年1月18日	第5回委員会開催。事業の進捗確認、次年度事業計画の策定	140,000	
		計 8,000,000	

認定審査委員会	事業内容	予算	備考
2006年4月1日	第45回専門医試験会告		
2006年4月10日	第1回認定審査委員会開催 第3回第1部会筆記試験問題作成部会(専門医)開催。	2,310,000	開催費:500,000円 書籍代:100,000円 PC購入費用:1,200,000円 ソフト購入費用:150,000円 ネットワーク費用:100,000円 プリンターレンタル費用:60,000円 医学用語辞典費用:200,000円
2006年4月7日	第2回認定審査委員会開催 第3回第1部会口頭試験問題作成委員会(専門医)開催。口頭試験問題および実技試験問題選定	300,000	開催費
2006年4月14日	第3部会開催 第1回認定医・認定病院審査 第1回認定審査委員会	600,000	開催費:90,000円 認定証:10,000円 年間事務費:500,000円
2006年4月26日	第1回試験問題データベース検討ワーキンググループ開催	2,670,000	開催費:170,000円 開発費:2,000,000円 入力作業費:500,000円
2006年5月1日	専門医申請受付開始		
2006年5月9日	第4回第1部会口頭試験問題作成委員会(専門医)開催。口頭試験問題および実技試験問題選定、決定	300,000	開催費

認定審査委員会	事業内容	予算	備考
2006年5月19日	第4回第1部会筆記試験問題作成部会(専門医)開催. 筆記新作問題既出問題選定.	500,000	開催費
2006年6月16日	第5回第1部会筆記試験問題作成部会(専門医)開催. 筆記問題最終確認、決定	500,000	開催費
2006年6月30日	専門医新規申請受付締切		
2006年7月1日	指導医新規申請受付開始		
2006年7月14日	第3部会開催 第2回認定医・認定病院審査	100,000	開催費:90,000円 認定証:10,000円
2006年7月30日	専門医試験申請書審査終了		
2006年8月12日	第45回専門医試験受験票および案内配布		
2006年8月25日	第2回試験問題データベース検討ワーキンググループ開催	170,000	開催費
2006年8月31日	指導医申請受付締切		
2006年9月1日	麻酔科専門医更新申請, 麻酔科認定病院更新申請受付開始		
2006年9月15日	第3部会開催 第3回認定医・認定病院審査	100,000	交通費:90,000円 認定証:10,000円
2006年9月28日～10月1日	第3回認定審査委員会開催 第45回専門医試験実施, 第1部会開催、口頭実技試験結果協議	12,200,000	試験実施宿泊費:2,000,000 試験当日旅費・交通費:1,200,000 試験実施器具代:3,000,000 人件費、印刷、採点費等:3,000,000 会場費:3,000,000
2006年10月15日	第45回専門医試験合格発表・登録料請求.	130,000	
2006年10月26日	第3回試験問題データベース検討ワーキンググループ開催	170,000	開催費
2006年10月31日	2006年度専門医更新申請締切. 2006年度認定施設更新申請締切		
2006年11月30日	第4回認定審査委員会開催 第2部会開催指導医審査終了. 合格者発表・登録料請求.	650,000	
2006年12月16日	2006年度認定施設更新書類審査終了. 合格施設発表・登録料請求.	300,000	認定施設更新認定証
2006年12月19日	第1部会(専門医)開催. 2006年度専門医更新審査. 合格者発表・登録料請求.	500,000	
2007年1月20日	第3部会開催 第4回認定医・認定病院審査	100,000	交通費:90,000円 認定証:10,000円
2007年1月20日	次年度事業計画および新部会員引継ぎ		
		計 21,600,000	
		総計 29,600,000	

2006年度安全委員会年間事業計画・予算

安全委員会	森田 潔 (委員長)	瀬尾 憲正 (副委員長)	中馬 理一郎 (副委員長)	入田 和男	河本 昌志	津崎 晃一	前川 信博	安本 和正	古家 仁 (アドバイザー)
偶発症例調査ワーキンググループ	入田 和男 (WG長)	津崎 晃一 (副WG長)	讃岐 英智義	澤 智博	中塚 秀輝	横田 浩史			
麻酔機器安全対策ワーキンググループ	瀬尾 憲正 (WG長)	安本 和正 (副WG長)	池田 寿昭	巖 康秀	大江 容子	大村 昭人	奥田 泰久	中川 聡	西野 卓
麻酔手技における事故防止対策調査ワーキンググループ	中馬 理一郎 (WG長)	津崎 晃一 (副WG長)	稲田 英一	入田 和男	河本 昌志				
医薬品適正評価ワーキンググループ	前川 信博 (WG長)	比嘉 和夫 (副WG長)	瀬尾 憲正	馬場 洋					
肺血栓塞栓症ワーキンググループ	瀬尾 憲正 (WG長)	伊藤 誠	入田 和男	黒岩 政之	澤 智博	古家 仁	中村 真潮 (アドバイザー)		
CCSワーキンググループ	河本 昌志 (WG長)	唐澤 富士夫	野坂 修一	峯尾 和宜	横田 美幸				

安全委員会	事業内容	予算	備考
2006年4月上旬	薬剤乱用防止ポスター作成	500,000	
2006年4月14日	第1回委員会開催。 インシデントレポート提出促進策の検討、呼びかけ 機器メーカーを含めた安全対策のあり方検討、安全情報周知のための促進策検討 CVラインに関するガイドライン、および危機的出血への対応ガイドラインの作成進捗報告、新規ガイドラインの決定 薬剤乱用防止施策の検討、追加施策検討、保険適用要望書のリストアップ 麻酔台帳普及のための検討 HPコンテンツの増強についての検討 HPメンテナンス	242,040	
2006年6月1日	「肺塞栓予防ガイドラインと予防法保護取組の効果」シンポジウム	200,000	第53回学術集会開催時
2006年6月2日	「薬剤アディクションの防止に向けて」シンポジウム		第53回学術集会開催時
2006年6月2日	「危機的な急速出血への対応」シンポジウム		第53回学術集会開催時
2006年6月3日	第2回委員会開催。 各WG報告、追加施策の検討	50,000	第53回学術集会開催時
2006年8月10日	第3回委員会開催。 WG報告、安全情報周知のための促進策検討、追加施策の検討	242,040	
2006年10月下旬	麻酔台帳プログラム開発費用	10,000,000	インストラー(診断ツール)の開発 マスターデータ移行機能の開発 JIS台帳以外からの汎用的なデータ移行機能の開発 術前後合併症のリスト化への対応 サポート契約
2006年10月26日	第4回委員会開催。 薬剤乱用防止施策の進捗報告、保険適用要望に向けた調整、誤投と防止に向けた提言の報告、評価 各WG報告、追加施策の検討	50,000	日本臨床麻酔学会開催時
2006年11月中旬	偶発症例調査2006(麻酔台帳2007配布)、肺血栓塞栓症アンケート、麻酔関連薬剤の投与に関するインシデント調査開始	1,450,000	CD:300,000円 発送費:300,000円 集計費:500,000円 印刷:350,000円
2006年12月15日	第5回委員会開催。 JIS原案報告、次期原案作成候補の検討 偶発症例調査2006(麻酔台帳2007配布)、肺血栓塞栓症アンケート、麻酔関連薬剤の投与に関するインシデント調査報告 年内進捗の報告、追加施策等の検討	242,040	
2007年1月	次年度計画及び予算案作成。		
2007年2月15日	第6回委員会開催、年間事業報告、次年度事業計画、予算検討、CCS報告書報告	242,040	
2007年2月10日	偶発症例調査2006、肺塞栓2006アンケート、麻酔関連薬剤投与に関するインシデント調査2006回収	200,000	発送費:200,000円
2007年2月20日	偶発症例調査解析費用	700,000	
2007年3月1日	偶発症例調査2006最終解析結果報告		
	計	14,118,160	
偶発症例調査ワーキンググループ			備考
2006年3月29 - 31日	日本外科学会学術集会展示会場において偶発症例調査広報ブース設置。	150,000	担当者交通費、宿泊費:150,000円
2006年4月14日	第1回偶発症例調査WG開催。台帳開発関連検討、偶発調査2005解析結果検証、2006年解析分担当決定。	50,000	設備撤去
2006年6月9日	第2回偶発症例調査WG開催。台帳開発関連検討。	167,480	
2006年6月1日 - 3日	麻酔台帳ブース設置、偶発症例調査広報活動。	167,480	
2006年6月2日	第3回偶発症例調査WG開催。偶発調査2005解析結果検証。	90,000	第53回学術集会開催時 PCレンタル50,000円 麻酔誌別刷:40,000円
2006年7月7日	第4回偶発症例調査WG開催。2005年解析中間報告、2006年調査項目検討及び2007年度以降の調査準備、下半期計画確認、要望事項提出。	50,000	第53回学術集会開催時 会議費
2006年10月1日 - 4日	日本胸部外科学会学術集会展示会場において偶発症例調査広報ブース設置。	167,480	
		40,000	担当者交通費
		20,000	設備撤去
2006年10月26日 - 28日	日本臨床麻酔学会学術集会展示会場において偶発症例調査広報ブース設置。	40,000	担当者交通費
		20,000	設備撤去
2006年10月27日	第5回偶発症例調査WG開催。2005年解析結果報告、2006調査方法決定・最終確認。	50,000	日本臨床麻酔学会開催時
	計	1,012,440	
麻酔機器安全対策ワーキンググループ			備考
2006年4月25日	第1回麻酔機器安全対策WG開催。JIS原案作成作業、麻酔器の保守点検ガイドラインの検討(日本医用機器工業会との合同)、機器安全対策の検討	53,160	
2006年9月15日	第2回麻酔機器安全対策WG開催。JIS原案作成作業、麻酔器の保守点検ガイドラインの検討(日本医用機器工業会との合同)、機器安全対策の検討	53,160	
2006年11月27日	第3回麻酔機器安全対策WG開催。JIS原案作成作業、麻酔器の保守点検ガイドラインの検討(日本医用機器工業会との合同)、機器安全対策の検討	53,160	
	計	159,480	
麻酔手技における事故防止対策調査WG			備考
2006年4月上旬	危機的出血への対応ガイドライン作成作業関連、官庁、他学会への渉外活動	75,000	担当委員(中馬)
2006年5月10日	第1回麻酔手技における事故防止対策調査WG開催、ガイドライン検討	162,660	

2006年6月上旬	危機的出血への対応ガイドライン・CVラインガイドライン発行	250,000	印刷費：100,000円、発送費：150,000円
2006年9月14日	第2回麻酔手技における事故防止対策調査WG開催、ガイドライン検証	162,660	
2006年10月27日	第3回麻酔手技における事故防止対策調査WG開催	50,000	日本臨床麻酔学会開催時
2007年2月	団体医師賠償責任保険	1,120,000	発送費
		計	1,820,320
医薬品適正評価ワーキンググループ			備 考
2006年4月21日	第1回医薬品適正評価WG開催。乱用防止施策の実施、保険適用要望薬使用実態アンケート調査の検討、誤投と防止に向けた提言の検討	158,700	
2006年5月中旬	乱用防止施策関連、官庁、他学会への渉外活動	150,000	
2006年7月15日	第2回医薬品適正評価WG開催。乱用防止施策の実施、保険適用要望薬使用実態アンケート調査の検討、誤投と防止に向けた提言の検討	158,700	
2006年9月14日	第3回医薬品適正評価WG開催。乱用防止施策の実施、保険適用要望薬使用実態アンケート調査の検討、誤投と防止に向けた提言の検討	158,700	
2006年10月26日	第4回医薬品適正評価WG開催。乱用防止施策の実施、保険適用要望薬使用実態アンケート調査の検討、誤投と防止に向けた提言の検討	50,000	日本臨床麻酔学会開催時
2006年11月中旬	乱用防止施策関連、官庁、他学会への渉外活動	150,000	担当委員(前川)
2007年1月18日	第5回医薬品適正評価WG開催。乱用防止施策の実施、誤投と防止に向けた提言の検討	778,700	会議費：158,700円
		計	1,604,800
肺血栓塞栓症ワーキンググループ			備 考
2006年6月3日	第1回肺血栓塞栓症WG開催。肺塞栓アンケート2005の解析方法検討、肺塞栓症発症例データベースの整理および予防マニュアルの策定	70,000	第53回学術集會開催時
2006年9月15日	第2回肺血栓塞栓症WG開催。肺塞栓アンケート2005の解析方法検討、肺塞栓症発症例データベースの整理および予防マニュアルの策定		
2006年10月27日	第3回肺血栓塞栓症WG開催。肺塞栓アンケート2006の設計 肺塞栓症発症例データベースの整理および予防マニュアルの策定	370,000	日本臨床麻酔学会開催時
		計	440,000
CCSワーキンググループ			備 考
2006年7月中旬	CCS実施	50,000	担当委員(河本)
2006年11月中旬	CCS実施	50,000	担当委員(河本)
2006年11月17日	第1回CCS WG開催。報告書の纏め方検討	103,340	
		計	203,340
		総 計	19,358,540

2006年度国際交流委員会年間事業計画・予算

国際交流委員会	澄川 耕二 (委員長)	佐藤 重仁 (副委員長)	尾崎 真	風間 富栄	小谷 直樹	畑中 哲生	比嘉 和夫	釘宮 豊城 (オブザーバ)
---------	----------------	-----------------	------	-------	-------	-------	-------	------------------

国際交流委員会	事業内容	予算	備考
2006年4月	第1回委員会開催. 年間事業計画の確認(アジアシンポジウム・国外名誉会員要項・学会ホームページ英語版など)	223,580	
2006年5月	学会ホームページ英語版 正式アップロード(現JSAサイトへのリンク開始)	3,060,000	英語HP作成費2,460,000円 英文翻訳費15,000円×40頁(A4, 250 ワード)含む
2006年6月	第2回委員会開催. 上半期事業報告・下半期事業計画検討		第53回学術集会開催時
	第2回アジアシンポジウム開催	270,000	
2006年7月	WFSA2006年度会費	2,032,360	US\$2.00×9238名×約¥110
2006年8月	上半期事業報告・下半期事業計画および予算提出.		
2006年11月	韓日シンポジウム	521,500	104,300円×5名
2006年12月	第3回委員会開催. 学会ホームページ英語版校正, 2006年度第二回アジアシンポジウム検討	50,000	日本臨床麻酔学会開催時
2007年1月	第4回委員会開催. 2006年度事業報告・2007年度計画および予算案提出, 国外名誉会員審査	223,580	
	2006年海外留学補助金	1,200,000	600,000円×2名
総計		7,581,020	

2006年度AAC A2010実行委員会年間事業計画・予算

AAC A2010実行委員会	澄川 耕二 (委員長)	稲田 英一 (プログラム担 当)	尾崎 真 (広報担当)	上村 裕一 (展示担当)	佐藤 重仁 (企画担当)	高橋 成輔 (総務担当)
		比嘉 和夫 (接遇担当)	真下 節 (経理担当)	森田 潔 (登録担当)	釘宮 豊城 (オブザーバ)	

事業内容		予算	備考
2006年6月	第1回委員会開催 (AAC A2006出展・広報活動、1stサーキュラー、ホームページ検 討など)		第53回学術集会開催時 (神戸・6/1-3)
2006年8月	下半期活動計画および予算提出		
2006年10月	1stサーキュラー デザイン・印刷費(A4チラシ5000枚)	777,000	
2006年10月	第2回委員会開催 (AAC A2006広報活動確認)	334,520	日本臨床麻酔学会第26回 大会開催時 (旭川・10/26-28)
2006年11月6日～10日	AAC A2006(シンガポール)広報活動	2,559,000	1)航空券&ホテルパック @¥110000×17名(3事務 局・4応募者・10委員) 2)参加登録料(ロゴ応募 者)@¥31500(SGD450× ¥70) ×4名 3)参加登録料(事務局員) @¥21000(SGD300×¥70) ×3名 4)出展備品 ¥500,000(@¥500×1000個)
2006年12月	第3回委員会開催 (AAC A2010広報活動検討)	334,520	
2007年1月	次年度計画及び予算案作成		
2007年2月	第4回委員会開催	334,520	
	AAC A2010広報活動(成田～ネパール)	750,000	航空券&ホテルパック @¥150000×5委員
	計	5,089,560	
総 計		5,089,560	

2006年度TraumaCare2008実行委員会年間事業計画・予算

TraumaCare2008実行委員会	田中 経一 (委員長)	土肥 修司 (プログラム 委員長)	丸川 征四郎 (プログラム 副委員長)	川前 金幸 (プログラム委 員)	長谷 敦子 (プログラム委 員)	野口 宏 (事務局長)
		澄川 耕二 (運営委員長)	谷川 功一 (運営副委員 長)	畑中 哲生 (運営委員)	関 一平 (運営委員)	釘宮 豊城 (オブザーバ)

		事業内容	予算	備考
2006年6月3日	第1回委員会開催 (ロゴマーク、広報活動、ホームページ、企画、テーマ検討など)			第53回学術集会開催時 (神戸)
2006年8月	第2回委員会開催 (上半期事業報告・下半期活動計画)		387,720	
2006年9月	第19回TraumaCare2006(サンチャゴ)での広報活動		1,800,000	成田 サンチャゴ(エコミーク 入) @300,000円×6名
2006年11月17日	第3回委員会開催 (上半期事業報告・下半期活動計画)		50,000	麻救研開催時(東京)
2006年11月18日	Dr.Grande招請講演旅費		700,000	麻救研開催時(東京)
2007年1月	次年度計画及び予算案作成			
	第4回委員会開催 (次年度計画及び予算案作成)		387,720	
2007年2月	封筒作成		207,900	角2(3,000枚):126,000円 長3(5,000枚):81,900円
	レターヘッド作成		93,975	5,000枚
	1st サーキュラー作成		231,000	3,000枚
		計	3,858,315	
総 計			3,858,315	

2006年度関連領域検討委員会年間事業計画・予算

関連領域検討委員会	多田 恵一 (委員長)	橋本 悟 (副委員長)	野口 宏	瀬尾 勝弘	加藤 正人	津崎 晃一	畑登 義雄 (オブザーバ)
			小川 節郎 (アドバイザー)	井上 徹英 (アドバイザー)	石原 晋 (アドバイザー)	野見山 一 (オブザーバ)	
救急医療・心肺蘇生法専門部会	多田 恵一 (部会長)	田勢 長一郎 (副部会長)	石原 晋	境田 康二	住田 臣造	長谷 敦子	中川 隆
集中治療領域ワーキンググループ	橋本 悟	時岡 宏明	今井 孝祐	佐藤 正光			
ペインクリニック領域ワーキンググループ	小川 節郎	長檜 巧	細川 豊史	津崎 晃一			
緩和医療領域ワーキンググループ	下山 直人	月山 淑	橋口 さおり	吉沢 明孝			

関連領域検討委員会	事業内容	予算	備考
2006年6月2日	「麻酔科医の活躍の場について」シンポジウム		第53回学術集会開催時 会場費
2006年6月17日	第1回委員会開催。各領域の懸案事項の確認。	334,620	アドバイザー含む
2006年8月19日	第2回委員会開催。各部会の進捗状況の確認。	231,200	
2006年8月26日	下半期活動計画および予算提出、各事業上半期事業報告の確認		
2006年10月29日	第3回委員会開催。	50,000	日本臨床麻酔学会開催時
2007年1月	次年度計画及び予算案作成。		
2007年1月19日	常務理事会開催時次年度計画および予算提出・検討		
2007年1月26日	第4回委員会開催。次年度計画および予算最終案作成。	231,200	
	計	847,020	
救急医療・心肺蘇生法専門部会			
2006年4月8日	ACLSプロバイダースコース開催	2,800,000	開催費用800,000円、ハードシミュレーション費用(年間130万)、小物購入(70万)
2006年5月14日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
2006年6月2日	ACLSインストラクターコース開催	1,350,000	20人×2日=40名
2006年7月9日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
2006年7月19日	第1回部会開催。救急医療領域懸案事項確認	256,920	
2006年8月13日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
2006年8月26日	下半期事業計画および予算提出		
2006年9月10日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
2006年10月26日	ACLSインストラクターコース開催	1,500,000	20人×2日=40名 会場費150,000円
2006年11月1日	第2回部会開催。	50,000	日本救急医学会開催時
2006年11月12日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
2006年12月10日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
2007年1月17日	第3回部会開催。次年度計画および予算検討。	256,920	
2006年1月21日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
2006年2月10日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
2006年3月10日	ACLSプロバイダースコース開催	800,000	
	計	13,413,840	
集中治療ワーキンググループ			
2006年6月30日	第1回部会開催。集中治療領域懸案事項確認	156,040	
2006年8月10日	第2回部会開催。	156,040	
2006年8月26日	下半期事業計画および予算提出		
2007年1月13日	第3回部会開始。次年度事業計画および予算提出	156,040	
	計	468,120	
ペインクリニック領域ワーキンググループ			
2006年6月20日	第1回部会開催。ペインクリニック領域懸案事項確認。	129,320	
2006年7月13日	第2回部会開催。	50,000	日本ペインクリニック学会時
2007年1月20日	第3回部会開催。次年度事業計画および予算提出	129,320	
	計	308,640	
緩和医療領域ワーキンググループ			
2006年6月21日	第1回部会開催。緩和領域懸案事項確認。		
2006年7月14日	第2回部会開催。		
2007年1月21日	第3回部会開催。次年度事業計画および予算提出		
	計		
		総計	15,037,620

2006年度広報委員会年間事業計画・予算

広報委員会	畑 堃 義雄 (委員長)	加納 龍彦 (副委員長)	稲垣 喜三	岩崎 寛	坂本 篤裕
	藤瀬 久美子	細川 豊史	水本 一弘	宮尾 秀樹	小川 節郎 (オブザーバー)

広報委員会	事業内容	予算	備考
2006年4月	学生招待企画名札作成	10,000	100名分
2006年4月30日	ニューズレターVol.14-No.2最終校正・Vol.14-No.3企画		担当者(宮尾)打合せ
2006年5月	麻醉小冊子改訂版作成	1,326,000	担当者(稲垣・藤瀬) 10,000部 印刷費 1,200,000円 発送費 126,000円(120円×1050施設)
	学生招待企画案内・名札発送	36,000	100名分
2006年5月25日	ニューズレターVol.14-No.2発刊	302,400	10,000部
2006年6月	第1回委員会開催 下半期活動計画および予算確認、2006「麻醉の日」各企画報告、協賛業者、最終予算、設営等確認		53回学術集会開催時
2006年6月2日～3日	学生招待企画開催	100,000	53回学術集会開催時 飲物・菓子代(@1,000円×100名分)
2006年6月4日	学生招待企画(東京)	260,000	会場費150,000円 担当者旅費、宿泊費等 麻醉小冊子印刷費(200部) 10,000円
2006年6月15日	ニューズレターVol.14-No.3原稿締切		
2006年7月	学生招待企画(福岡)	310,000	会場費150,000円 担当者旅費、宿泊費等 麻醉小冊子印刷費(200部) 10,000円
	「麻醉の日」現場確認(広島にて) 各担当者連絡、進捗状況確認 業者打合(ブース、パネル、ステージナリオ、器具)	308,880	担当者(畑堃・岩崎・坂本)旅費および宿泊代(75,000円)
2006年7月31日	ニューズレターVol.14-No.3最終校正・Vol.14-No.4企画		担当者(宮尾)打合せ
2006年8月25日	ニューズレターVol.13-No.3発刊	302,400	10,000部
2006年9月	第2回委員会開催 2006「麻醉の日」各企画報告、設営等確認、当日日程確認・今後日程確認、下半期活動計画および予算提出・検討	310,700	
2006年9月15日	ニューズレターVol.13-No.4原稿締切		
2006年10月7日～8日	2006「麻醉の日」	6,344,000	会場設営費 2,500,000円 会場費 730,000円 模型レンタル料 730,000円 ポスター・チラシ等印刷費 650,000円 広報委員交通費 400,000円 広報委員宿泊費 270,000円 事務局員交通費 324,000円 事務局員宿泊費 90,000円 麻醉小冊子印刷費(3000部) 150,000円 雑費 500,000円
2006年10月31日	ニューズレターVol.14-No.4最終校正・Vol.15-No.1企画		担当者(宮尾)打合せ
2006年10月27日	第3回委員会開催 2006「麻醉の日」評価・2007「麻醉の日」企画原案作成	50,000	臨床麻醉科学会時(旭川)
2006年11月25日	ニューズレターVol.14-No.4発刊	302,400	10,000部
2006年12月15日	ニューズレターVol.15-No.1原稿締切		
2007年1月	第4回委員会開催 次年度計画および予算作成 2007「麻醉の日」企画および日程決定、各支部企画提出依頼 次年度事業計画および予算最終確認	310,700	
	麻醉の目下見(宇都宮)	20,000	職員下見等 15,000円(5,000円×3名)
2007年1月31日	ニューズレターVol.15-No.1最終校正・Vol.15-No.2企画		担当者(宮尾)打合せ
2007年2月25日	ニューズレターVol.15-No.1発刊	302,400	10,000部
2007年3月15日	ニューズレターVol.15-No.2原稿締切		
計		10,595,880	
総計		10,595,880	

2006年度支部管理委員会年間事業計画・予算

支部管理委員会	大村 昭人	小川 節郎	加納 龍彦	釘宮 豊城	佐藤 重仁	瀬尾 憲正
		古家 仁	真下 節	村川 雅洋	森田 潔	

支部管理委員会	事業内容	予算	備考
2006年4月20日	支部2005年度決算提出期限.連結決算書作成開始		
2006年5月30日	第1回支部管理委員会開催.支部事務局運営協議		第53回学術集会開催時
2006年7月20日	支部第1四半期決算提出期限		
2006年7月24日	第2回財務委員会開催.支部2006年度第1四半期決算書審査		
2006年8月25日	第2回支部管理委員会開催.支部事務局運営協議		第2回理事会開催時
2006年10月20日	支部上半期決算提出期限		
2006年10月24日	第3回財務委員会開催.支部2006年度上半期決算書審査		
2006年10月27日	第3回支部管理委員会開催.支部上半期決算収支状況検証.支部財政指導.	500,000	日本臨床麻酔学会開催時
2006年12月20日	支部2006年度予算書提出期限		
2007年1月19日	支部第3四半期決算提出期限		
2007年1月23日	第4回財務委員会開催.支部第3四半期決算審査		
2007年1月26日	第10回常務理事会開催.2007年度予算提出.検討		
2007年2月15日	第6回財務委員会開催.2007年度最終予算案作成.		
2007年2月23日	第11回常務理事会開催.2007年度予算確定		
2007年2月23日	第4回支部管理委員会開催.支部上半期決算収支状況検証.支部財政指導.		第11回常務理事会時
	計	500,000	
総計		500,000	